

沼津演劇研究所第四十七回公演

袴垂汎はどろだ

作 福田善之

演出 中谷昭司

幕間狂言のある二幕九場

六・七十年代の若者たちがあくるエネルギーギッシュな物語



■ 公演日時 ■

2017年	7/1(土)	7/2(日)
13:30開演	○	○
18:30開演	○	

会場:沼津市民文化センター 小ホール

全席自由 日時指定なし 入場料:1000円(高校生以下500円)

上演時間は休憩を含めて2時間30分です

問い合わせは 080-1617-5773(中谷) 090-2947-3190(武田)まで

チケットは 劇団員・沼津市民劇場・沼津市民文化センターチケットコーナー

開場は開演の30分前です

キャスト

夢の村人たち	おごそかな声	男	美	小菊	小菊(子供)	間者	下人	役人	七	六	五	四	三	二	一	じいさま	村人				
窪田清美	高嶋晴美	三宅順江	杉山義則	みの成樹	片平有美	高田之津恵	麻生洋子	今井須美子	中谷紗埜	丹澤孟士	片岡一男	本堂契一	鈴木忍	武田典子	真木恵美男	佐藤翼弘	二木英一	白井美恵子	小玉勝克	二木美代子	鈴木清

(演劇連合会)

スタッフ

制作	演出助手	舞台監督	スライド	衣装	小道具	大道具	効果	照明	美術	演出	作	夢の村人たち							
沼津演劇研究所	武田典子	杉山義則	安永弘行	白井弘行	太田恵子	真木美紗子	安永弘	小玉勝克	麻生洋子	白井弘行	松田恒昌	中谷昭司	福田善之	土田紀子	新井利志	清水恵子	甲斐宣子	梅原静子	村松美智子

「今昔」などの物語によれば、平安のころ都に袴垂れなる「ぬす人の大将」がいた。たぐいまれなその度胸といい、神出鬼没の早業といい、とても当時の役人どもの手におえる男ではなかったらしい。初代袴垂れの名がたかまると、つぎつぎその名をいつわるものがあらわれ、やがて彼の名が義賊の代名詞となり、権力にたいする抵抗の象徴とみなされるにいたった。

さて、そこで、この芝居の「時」は平安から室町のいつでもということにしよう。ある寒村に飢えて瘦せおとらえた旅の坊主がやって来た。親切な村人たちの介抱にもかかわらず、やがて彼は死んだ。そのさい彼は次のような予言を残した。いつか、袴垂れの党がやって来て、虎よりも猛き苛政に苦しむこの村の人びとを救うであろう。……というところからこの芝居ははじまる。